

Be Ambitious Be Glocal Be Ecological

宮城県農業大学校

自営就農・農業法人への就職を支援する専門学校



土から始まる、あなたの夢。

2025
学校案内



website



@MIYAGINOUDAI

令和8年度 入校試験日程

	募集期間	試験日
推薦入校試験	令和7年9月1日～9月16日	令和7年10月1日
一般入校試験(前期)	令和7年11月4日～11月17日	令和7年12月2日
一般入校試験(後期)	令和8年1月19日～2月2日	令和8年2月17日

令和7年度 オープンキャンパス

第1回 7月12日(土)午前

第2回 7月26日(土)午前

随時、個別相談を実施しますので
ご相談ください。

学部ごとに、名取教場、古川教場、岩出山教場の3教場で実施されます

水田経営学部

【定員：15名、修業年限2年】

水稲を中心に麦類、大豆等の土地利用型作物から複合部門の中心となる野菜まで、栽培技術、経営管理など幅広い専門知識を実践的なカリキュラムで修得し、水田をフル活用して、食料生産を支える意欲的な人材を育成します。



水田経営学部では、東京ドーム1個分程の広大な実習農場で作物の栽培技術や農業機械の操作などを学ぶことができます。専攻は、水稲がメインの「水田高度利用」と、水稲＋野菜の「園芸複合化」の2つで、各自でテーマを設定し、課題解決に取り組めます。



園芸学部

【定員：15名、修業年限2年】

野菜、花き及び果樹の栽培管理、経営管理など幅広い専門知識を実践的なカリキュラムにより修得し、地域の特性や消費者ニーズに対応した多彩で生産性の高い園芸作物の生産を切り拓く意欲的な人材を育成します。



園芸学部では、野菜、花き、果樹の3つの専攻に分かれ、園芸作物の生産から販売まで勉強しています。その他にも、フラワーデザイン、ガーデニング、食と農の講座など生産物の利用方法などについても学んでいます。2年生では各自が試験テーマを設定し、試験作物の管理を行います。



畜産学部

【定員：15名、修業年限2年】

酪農、肉牛、養豚の飼養管理、経営管理などの幅広い専門知識を、広大な敷地、先進的な施設機器類、豊富な実習教材等、恵まれた環境を活かした実践的なカリキュラムにより修得し、先進的な畜産を担う意欲的な人材を育成します。



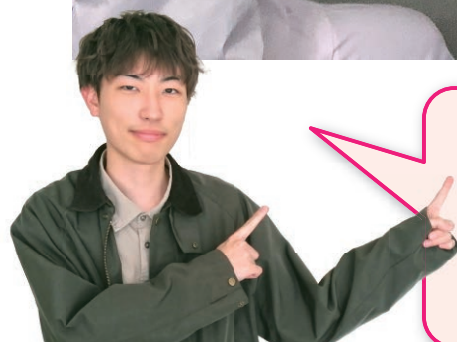
畜産学部では、酪農、肉牛、養豚の3つの専攻に分かれて学習します。教場は畜産試験場内にあり、試験場の家畜やほ場を活用しながら、家畜の飼養管理や飼料作物栽培、家畜繁殖などの勉強をしています。学生は、家畜（牛）人工受精師や2級認定牛胴蹄師などの資格取得を目指して勉強しています。



アグリビジネス学部

【定員：10名、修業年限2年】

農産物を利用した加工品づくりから生産物の販売方法、経営管理などを実践的なカリキュラムにより習得し、アグリビジネスに取り組む人材や、地域資源を活用した魅力ある地域づくりを担う人材を育成します。



アグリビジネス学部では、野菜の栽培に始まり、CAS冷凍機やレトルト釜等を用いた食品加工、Web販売方法等、農産物の生産・加工・販売の6次産業化をトータルで学習します。また、税理士や経営コンサルタントなど様々な専門分野の講義も受講出来ます。2年生のキャリア形成プログラムでは、地域資源を活用した加工品の商品開発等に取り組みます。

学費等の経費

学 費	入学金 5,650 円 授業料 118,800 円
諸経費(年額)	教材費(教科書等) 80,000 円程度 その他経費 70,000 円程度 後援会費 50,000 円程度
寮 費(年額)	寄宿舎料 39,600 円 光熱水費等(箕輪寮(名取)72,000 円程度・瑞穂寮(古川)75,000 円程度) 食費 230,000 円程度

令和6年度卒業生の進路状況

就 農 自営就農

農業法人等

(農法) 玉浦南部生産組合、(株)GRA、(株)櫻井農場、(株)館島田ファームDer o、リッチフィールド栗原(株)、(株)ビッグフィールド、(株)幸田商店、(株)はなやか、(株)夢実堂、桃井あい農園(福島県)

農業団体

農業・食品産業技術総合研究機構、宮城県農業共済組合、JA仙台、JA新みやぎ、日本食肉格付協会

民間企業(農業関連)

ヤンマーアグリジャパン(株)東北支社、(株)渡辺採種場、仙台農産(株)、(株)A-Zグリーン、(株)大正堂

民間企業(その他産業)

(株)ダイユーエイト、(株)RSテクノロジーズ、松本ホテル花月

公務員 宮城県技能労務職員(獣疫衛生)

研 修 リッチフィールド(株)、削蹄師

進 学 東北文化学園大学

農業研修案内(一般の県民のみなさんが対象)

1 ニューファーマーズカレッジ

(1) 農業チャレンジクラス…知識の習得や実習による実技収録

■チャレンジコース : 土曜開催、授業10回コース

■農学応用講座聴講コース: 平日開催、授業12回コース

(2) 農業マスタークラス……就農に向けた知識、技術アップ

■就農希望者向け : 授業30回+授業日以外の栽培管理

2 農業機械研修(農家、新規就農者等対象)

■大型トラクター基本研修: 単体2日間、けん引3日間

3 聴講研修 園芸病害虫、土壌肥料、食品学など

* 詳細は農業大学校教務部研修班にお問い合わせください。農業大学校ホームページでも御覧いただけます。

電話 022-383-8128 F A X 022-383-5491



宮城県農業大学校所在地

● 本部・名取教場(教務部・園芸学部・アグリビジネス学部・箕輪寮)

〒981-1243 宮城県名取市高館川上字東金剛寺1番地(宮城県農業・園芸総合研究所と同一敷地内)

電話 022-383-8138 F A X 022-383-5491

● 古川教場(水田経営学部・瑞穂寮)

〒989-6227 宮城県大崎市古川大崎字富国88番地(宮城県古川農業試験場と同一敷地内)

電話 0229-26-5022 F A X 0229-36-1032

● 岩出山教場(畜産学部)

〒989-6445 宮城県大崎市岩出山南沢字樋渡1番地(宮城県畜産試験場と同一敷地内)

電話 0229-72-2316 F A X 0229-73-1131